

## Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1993~1994年度クラブ目標 “出会いを大切にしよう……例会で、みんなが、待っている”

## 第153回 例会報告 (12/15)

東分区代理 多摩ロータリクラブの高取 渡氏  
” 幹事 ” 林 彰一氏

司会者SAA 関岡 俊二

◇点鐘 会長 横倉 舜三

◇ロータリーソング「日も風も星も」  
ソングリーダー 菊地 敏

◇お客様紹介 会長 横倉 舜三

石河 雄二様 (東京日本橋RC)  
Ms.オトゴンスレン (研修生)  
Mrs.ツェレンマーマ ( ” )  
ガンホヤック ( ” )  
Ms.ゲレルマー ( ” )  
Ms.バヤルビレク ( ” )

## ◆ 会務報告 会長 横倉 舜三

- 1) 本年の特別事業に位置づけて実施した、モンゴルからの研修生受け入れについて、12月9日午後4時すぎ無事到着し、楽友会で研修に入っております。本日はモンゴル大使館のガンホヤック氏と共にお招き致しました。後程国際奉仕委員長の大松会員より報告及び紹介があると思えます。
- 2) 1994~95年度東分区代理及び分区幹事が決まりましたので報告致します。

## ◆ 幹事報告 幹事 北村 幸彦

- 1) 10年史送付のお知らせ  
東京西南ロータリークラブ  
本年7月に満10周年を迎えることができました。歴史を振り替る意味で、10年史を編纂、発行致しましたので御覧くださいのことで。事務局に保管して置きます。
- 2) クリスマス登録料納入のお願い  
クリスマス例会は原則として全員登録になっております人数の確認もありますのでまだ振り込まれておられない方は至急振り込んでください。
- 3) 自クラブ例会について  
すでに皆さん方におかれましてはご承知のことではございますがご間違えのないように。  
12月22日(水) 年次総会 クリスマス  
12月29日(水) 定款による休会  
平成 6年1月5日(水) 新年寿例会(夜間)

# 委員会報告

## ◆出席委員会 委員 根本 泰守

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本 日 報 告	52	39	2	11	78.85%
前 回 訂 正	52	46	4	2	96.15%

### メイクアップ

赤尾 恭雄 (12/13 調布)

大熊 将夫 (12/14 多摩)

### 欠席届出者

足立潤三郎、藤本 吉文、萩生田茂夫、伊神 稔  
猪股 末男、風間 茂穂、小島周二郎、小坂 一郎  
佐伯 和廣、高野 範城、若林 滋和

### 欠席者 なし

## ◆親睦委員会 委員長 吉尾警太郎

### 1) クリスマス懇親会について

12月22日のクリスマスパーティーの登録ありがとうございます。今日(15日)バザールの品物お持ちいただけなかった方、登録のみ済ませ、当日ご持参いただきたい。

### 2) 視覚障害者のゴルフ練習について

先週萩生田会員、南野練習場のご協力により午後7時30分から9時まで、4名の方が橋口、海野両会員指導のもと練習を行いました。今晚(15日)同じ練習場で再び行いますので2~3人ご指導のご協力をお願いします。午後7時30分からです。

★★★★★★★★★★

ニコニコBOX

★★★★★★★★★★

委員 赤尾 恭雄

石河雄二様 来年3月4,5日に開催される第2750地区年次大会のご案内に参上致しました。出来るだけ多くの皆様のご参加をお願いします。

大松 誠二 モンゴルからの研修生4名が、一生懸命勉強しています。引き続き、皆さんのご協力をお願いします。

宮本 誠 サイン・バイ・ノウ

橋口 洋三 モンゴルからの研修生をお迎えして

海野 栄一 サインバイノウ、モンゴルの皆様多摩グリーンRCによろこそ

森田 舞子 モンゴルからのお客様よろこそ

田中 実 モンゴルの皆さんよろこそ

中山 恒武 モンゴルの研修生の皆様よろこそ

橋本 幸夫 モンゴルよりヨーコソ

津守 弘範 ニュータウンタイムス一面に載せていただいて有難うございました。

関岡 俊二 先週9日間のインド強行旅行で疲れて帰ってきました。

北村 幸彦 モンゴルの皆さんよろこそ

吉沢 洋景 今日は寒くて午前中の患者さんたった5人

吉尾警太郎 バザーご協力有難うございます。

以上 合計 29,000円

サインバイノウ募金	22,000円
	(計198,500円)

## ◆ロータリー情報委員会

委員長 田中 實

「ロータリー豆知識」

インターアクト・クラブの説明が入っています。健全な青少年育成のためのクラブです。

## ◆地区大会のご案内

東京日本橋RC 石河 雄二様

国際ロータリー第2750地区年次大会は、来年3月4,5日の両日にわたり、地域再開発と国際協調をテーマに、新高輪プリンスホテルで開催されます。登録料は両日共通で会員が8,000円、ご婦人、ご家族は無料です。鋭意準備中ですが多くの皆様にご参加いただきたくご案内に参りました。

## ◆国際奉仕委員会

委員 大松 誠二

モンゴルからの研修生、12月9日に無事到着しまして、毎日一生懸命働き、勉強しています。仕事の内容は老人介護ですが、短期間ですから、技術的なことを学びとることは難しいかも知れませんが、日本の福祉活動の気持なり、取り組み方を学んでほしいと思います。その後も都立南部地域病院や島田療育園を見学する予定ですが、当委員会では日曜日には動物園なども案内したいと思うので、その際はご協力をお願いします。今日(15日)例会に研修生が見えているのでご紹介致します。

+++++  
サイン・バイ・ノウ!!  
+++++



パヤルビレグ  
オトゴンスレン  
ツエレンマーマ  
ゲレルマ

} 各氏の紹介

## 卓 話 (12/8)

「アルツハイマー病解明への取り組み」

三菱化成生命科学研究所

研究調整部長 菱田忠士様



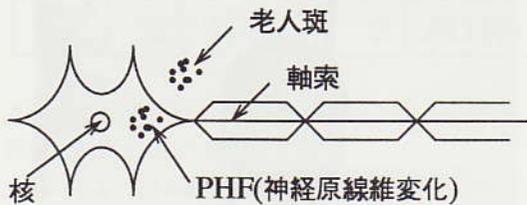
当研究所は「生命科学を人類の為に」というスローガンを掲げて基礎研究をやっております。本日の主題であるアルツハイマー病は、現第3代所長が基礎の立場から何とか原因に迫れないかということで陣頭指揮をとって進めてまいりました。

痴呆には大きく分けて2つあり、1つは脳硬塞等によって脳内血液の流れが悪くなり、脳の神経細胞の死を来すもの。もう1つはアルツハイマー型のものであり、原因が不明なので現在原因究明中ということです。アルツハイマー病(以下、ア病と略す)の脳は密につまった正常なものに比べ、全体に収縮しており、中の脳室等もかなり隙間が多いガサガサという感じである。これは脳の神経細胞死によるものと考えられます。その中を色素で染めて詳細に顕微鏡レベルで調べると、二種類のシミがある。1つは神経細胞の外に出来るシミでこれを老人斑といいます。もう1つはとぐろを巻いた様にできるシミでタンゲルという(図1)(後に出てくるPHFである)。脳の萎縮と老人斑と神経原線維変化(PHF)の三種類が目に見えるア病の特有な病理所見であります。脳の中には海馬というところと大脳皮質というものがあ、海馬は

記憶を入れて固定する大脳皮質はものを考えたり、感情を表したりする重要な場所です。こういう所に変化が起き細胞が死んで行く、そして萎縮してくるのです。

図1

神経細胞



1907年にドイツの精神科医アルツハイマーは、この病気を発表しており、1910年にはこうした変化が確認されています。1980年代になりア病に関し、神経と神経の間の情報伝達物質であるアセチルコリンの減少が指摘され、最近アセチルコリンを増加させる治療薬が実用化されたが、いわば対症療法である。本当にア病を予防し、進行をくい止めようとしたら原因が判らなければならない。老人斑はアミロイドβ蛋白が主成分であること、神経細胞の軸索への移行部にあるPHF(図1)は2本の蛋白質がよじれたもので、タウ蛋白が異常にリン酸化されたものであることが判り、この2点を手掛かりに解明しようということになった。老人斑はかなり若いうちから出来はじめているが、PHFは60才以降に急速に出てくる。これに平行する形で遅れて痴呆が発症してくる。当研究所では痴呆とPHFの関係を調べてみようということだ。

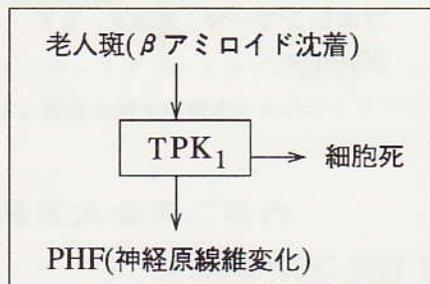
TPK(タウ蛋白kinase)というリン酸化酵素が

あり、何らかの原因が引き金となってPHFを起こさせるのであろう。必ずこういう酵素が脳内に有る筈だ、という考えで6~7年前から3~4年かかって、始めて20頭分の牛の脳から1/105gという微量のTPK精製した。ア病の3つの特徴の関係はまだ判らない。そこで神経細胞に老人斑の元であるアミロイドβ蛋白をかけてやるとどうなるのか、ということをやった結果、アミロイドβ蛋白を作用させるとTPKが増加し、PHFというもう1つのシミができると同時に神経細胞が死んでゆくということが明確になった。この事からア病の3つの特徴の中心にTPKが居る(図2)、ということが判った。これが我々の最大の成果であります。ア病はこういう原因で急激に神経細胞が死んでゆく、その為に脳のネットワークが崩壊し脳としての役割を失って行くということだろうと思われる。

所長が「老人とは何か」という本を出し、以上の内容も入っておりますのでどうぞお読み下さい。家でゴロゴロしていると老化が進むよ、ということも書いてあります。

このような仕事がアルツハイマー病の予防と治療になってゆけばと願っております。

図2



## 東京多摩グリーンロータリークラブ



会長：横倉 舜三 副委員長：森田 舞子  
幹事：北村 幸彦 委員：堀野 栄一・奥木 博勝・吉沢 洋景  
会報委員長：小島 周二郎 小坂 一郎・佐伯 和貴

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F  
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

※例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤパンケットルーム

※例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30